

産婦健康診査費用を助成

問合先／健康課(健康福祉会館内) ☎42-8723
FAX42-7521 kenko@city.kasai.lg.jp

4月から産婦健康診査費用の助成を開始します。産婦健康診査は、産後の心身の回復や授乳状況などお母さんの健康状態を確認する大切な健診です。

■**対象者**／加西市に住民票を有し、平成30年4月1日以降に出産された方

■**対象の健診(内容)**／出産後8週間以内の産婦健診(一般的な診察、体重測定、血圧測定、尿検査)

※授乳状況や育児に関する問診、相談もあります。

※保険適用分や赤ちゃんの健診費用は対象外です。

■**助成額**／1回上限5,000円(2回以内)

■申請方法

①兵庫県内の協力医療機関を受診の場合
(北播磨圏内の産婦人科は全て対象)

受診時に「産婦健康診査助成券」を医療機関に提出してください。※対象者には助成券を郵送等でお渡しします。助成券のない方はお問い合わせください。

②兵庫県外または協力医療機関以外を受診の場合

受診後1年以内に、本人またはご家族の方が市健康課窓口で申請してください。後日、口座へ助成金額を振り込みます。



おたふくかぜの予防接種費用を助成

問合先／健康課(健康福祉会館内) ☎42-8723
FAX42-7521 kenko@city.kasai.lg.jp

4月からおたふくかぜの予防接種費用の助成を開始します。おたふくかぜは、乳幼児期を過ぎてからかかると無菌性髄膜炎などの合併症の頻度が高くなります。予防接種により、重症化を防ぎ、合併症を予防することができます。

■**接種方法**／市内実施医療機関に直接予約してください。任意接種ですので、接種についてはご家族・かかりつけ医とご相談ください。

■**市内実施医療機関**(市内実施医療機関以外で接種した場合、助成はありません)

あさじ医院 ☎ 44-0225	市立加西病院 ☎ 42-2200	みのりクリニック ☎ 49-8470
小野寺医院 ☎ 48-3737	西村医院 ☎ 49-0001	医療福祉センターきずな ☎ 44-2881
さかいこどもクリニック ☎ 43-0415	西村耳鼻咽喉科 ☎ 42-6020	※医療福祉センターきずなは、通院または入院されている方に限ります。
さたけ小児科 ☎ 43-1717	堀井内科医院 ☎ 49-0150	

■**対象者**／接種日に①～③の全てに該当する方

①加西市に住民票を有する方

②平成29年4月2日以降生まれで1歳以上3歳未満の方

③過去におたふくかぜの予防接種を受けたことがない方

※おたふくかぜにかかったことがある方は、かかりつけ医(接種医)と相談してください。

■**助成額**／上限3,000円

■**必要な物**／母子健康手帳、健康保険証、体温計

新生児聴覚検査費用を助成

問合先／健康課(健康福祉会館内) ☎42-8723
FAX42-7521 kenko@city.kasai.lg.jp

4月から新生児聴覚検査費用の助成を開始します。生まれつき耳の聞こえ(聴覚)に問題のある赤ちゃんは1,000人に1～2人とされています。

早期に発見して適切な治療や支援が、子どものことばや心の発達のためには大切です。

■**対象者**／検査受診時点で加西市に住民票を有し、平成30年4月1日以降に生まれた子ども

■**検査時期**／出産後の入院中など生後間もない時期(必要に応じて生後6カ月まで可)

■**助成額**／検査費用の全額

■申請方法

①兵庫県内の協力医療機関を受診の場合
(北播磨圏内の産婦人科は全て対象)

受診時に「新生児聴覚検査費助成券」を医療機関に提出してください。

※対象者には助成券を郵送等でお渡しします。助成券のない方はお問い合わせください。

②兵庫県外または協力医療機関以外を受診の場合

受診後1年以内に、保護者が市健康課窓口で申請してください。後日、口座へ助成金額を振り込みます。



加西市連合婦人会が「ひょうご地域安全まちづくり活動賞」を受賞

加西市連合婦人会が2月6日、兵庫県公館で行われた平成29年度地域安全まちづくりセミナーで、県知事より「ひょうご地域安全まちづくり活動賞」を受賞しました。多岐にわたる安全安心なまちづくり活動を行っており、その功績が認められました。



表彰状を受け取る
谷勝公代
会長

平成 30 年度の予防接種の種類や対象者は次のとおりです。予防接種を受けて、感染症から体を守りましょう。

■接種費用／無料 ■必要な物／母子健康手帳、健康保険証（本人確認のため）、体温計

予防接種名		対象者（標準的な接種年齢）	回数	接種間隔
ヒブ		生後 2 カ月～5 歳未満（接種開始は生後 2～7 カ月未満） ※開始が 7 カ月を超える場合は、回数・間隔が異なります。	4 回	初回／4 週間以上あけて 1 歳までに 3 回 追加／3 回目から 7 カ月以上あけて 1 回
小児用肺炎球菌		生後 2 カ月～5 歳未満（接種開始は生後 2～7 カ月未満） ※開始が 7 カ月を超える場合は、回数・間隔が異なります。	4 回	初回／4 週間以上あけて 2 歳までに 3 回※2 回目が 1 歳を過ぎた場合は 3 回目を接種しない。 追加／3 回目から 60 日以上あけて 1 歳以降に 1 回
B 型肝炎		1 歳未満	3 回	1 回目／生後 2 カ月からが望ましい 2 回目／1 回目から 4 週間以上あける 3 回目／1 回目から 140 日以上あける
四種混合（ジフテリア・百日咳・破傷風・ポリオ）		生後 3 カ月～7 歳 6 カ月未満	4 回	初回／3 週間以上あけて 3 回 追加／3 回目の接種から 6 カ月以上あけて 1 回
BCG		1 歳未満（生後 5～8 カ月）	1 回	－
水痘		1～3 歳未満 ※かかった方は接種不要	2 回	初回／1 歳から 1 歳 3 カ月が望ましい 追加／1 回目から 3 カ月以上あけて 1 回
麻しん（はしか） 風しん混合	1 期	1～2 歳未満	1 回	－
	2 期	平成 24 年 4 月 2 日～25 年 4 月 1 日生まれ（年長児）	1 回	－
日本脳炎	1 期初回	3 歳～7 歳 6 カ月未満（3～4 歳）	2 回	1 週間以上の間隔をあけて 2 回
	1 期追加	3 歳～7 歳 6 カ月未満（4～5 歳）	1 回	1 期初回 2 回目の接種から 6 カ月以上あけて 1 回
	2 期	9～13 歳未満（9～10 歳）	1 回	－
	特例措置	平成 10 年 4 月 2 日～19 年 4 月 1 日生まれの方は、不足回数分を 20 歳未満の間に接種可能		
	附則第 4 条	平成 19 年 4 月 2 日～21 年 10 月 1 日生まれの方は、9 歳から 13 歳未満の間で初回 2 回・追加の不足分を接種可能		
二種混合 2 期（ジフテリア・破傷風）		11～13 歳未満（小学 6 年生の学年）	1 回	－
子宮頸がん予防ワクチン※平成 25 年 6 月から積極的な接種勧奨を控えています。	ガーダシル	平成 14 年 4 月 2 日～19 年 4 月 1 日生まれの女子（中学 1 年生の学年）	3 回	2 回目／1 回目から 1 カ月以上あける 3 回目／2 回目から 3 カ月以上あける
	サーバリックス			2 回目／1 回目から 1 カ月以上あける 3 回目／1 回目から 5 カ月以上、2 回目から 2 カ月半以上あける

※対象者の「未満」は、該当日の前日までを示します。詳しくは、冊子「予防接種と子どもの健康」でご確認ください。

■医療機関（事前に電話予約をしてください。医療機関によっては取り扱いのないワクチンがあります）

あさじ医院 ☎ 44-0225	さかいこどもクリニック ☎ 43-0415	みのりクリニック ☎ 49-8470
安積医院 ☎ 46-0361	さたけ小児科 ☎ 43-1717	横田内科医院 ☎ 42-5715
荒木医院 ☎ 43-9711	市立加西病院 ☎ 42-2200	医療福祉センターきずな ☎ 44-2881
大杉内科医院 ☎ 47-0023	西村医院 ☎ 49-0001	※医療福祉センターきずなは、通院または入院されている方に限ります。
小野寺医院 ☎ 48-3737	西村耳鼻咽喉科 ☎ 42-6020	
おりた外科胃腸科医院 ☎ 42-6000	堀井内科医院 ☎ 49-0150	

※やむを得ない理由により市外で接種する場合は、健康課へ事前（接種の 1 週間以上前）に申請してください。